西南学院図書館年表

第1期：学院図書室時代【1916年～1942年】

大正12年に西南学院図書館が創設されるが、独立した建物はなく仮図書室が設置された。

西暦	年号	月	図書館事項	関連事項	歴代館長
1921	大正10	4		西南学院高等学部開設	
1922	大正12	4	西南学院図書館創設、仮図書室設置		
1923	大正13	12	高等学部本館に図書館附属書庫を増築、図書原簿登録開始、西南学院図書館蔵書目録（図書分類法）による分類開始		
1925	大正14		後の学院長河野貞幹が図書館員として奉職		
1932	昭和7	4	図書室を中学部校舎に移転		
1933	昭和8	3	学院付属図書館長に教授小野兵衛就任		小野兵衛 1933-1939
1934	昭和9		西南学院創立からの理事E・Nウァーン博士、帰国時に蔵書一万余冊を図書館へ寄贈。		
1935	昭和10	2	学院理事会にて、学院10年計画等と共に、図書館建設の案が提案された。		
1935	昭和10	6	西南学院、西南女学院連合理事会にて、他の案件と共に、図書館新築についても協議された。		
1936	昭和11	7	創立20周年記念事業期成後援会宛の「募金趣意書」の中に校舎並びに図書館を鉄筋コンクリート建築としたい趣旨が記載。		
1938	昭和13	4	西南学院図書規定（閲覧規則）施行		
1941	昭和16	5	募金事業の結果、67,867円54銭が図書館並びに閲覧室建築用として、学院当局へ手渡された。		坂本重武 1939-1948
1941	昭和16	9	図書館閲覧室および書庫建設工事着工		

第2期：閉架式図書館時代（赤煉瓦書庫時代）【1942年～1953年】

学院創立20周年事業の一環として計画されたが、日支事変により募金計画は頓挫した。

西暦	年号	月	図書館事項	関連事項	歴代館長
1942	昭和17	4	赤煉瓦書庫（総面積148.5㎡地下室付1階建）竣工		坂本重武 1939-1948
1942	昭和17	10	図書館閲覧室（総面積184.8㎡木造平屋）竣工（20周年記念事業）		
1944	昭和19	4		高等学部を西南学院経済専門学校と改称	
1945	昭和20	10	総司令部（GHQ)による戦時中の被害調査「日本におけるキリスト教主義学校の調査」を受けて、「基督教の礼拝および教育に影響を与えしあらゆる変更処置の明細書」を作成。その中に「図書館ノ蔵書ニ対シ、警察当局ヨリ検索ヲ加エラレシコト数度。ソノ都度、幾十冊ノ図書ヲ押収セラレシト雖モ、右ハ、思想警察ノ観点ヨリ行ワレタルモノナルベク、特ニキリスト教関係学校ニ対スル処置トハ思料セズ。時日不詳。」と回答。		
1946	昭和21	4		西南学院経済専門学校を西南学院専門学校と改称	
1948	昭和23	7	図書館書庫2階増築（事務室も）		
1949	昭和24	1	日本十進分類法第5版採用に」よる分類切換開始 著者名・分類のカード目録切換開始		八田薫 1948-1949
1949	昭和24	4	図書館委員会発足 「西南学院図書館規定」が改められ、「西南学院図書館規則」が制定実施された	西南学院大学開学	
1949	昭和24	6	私立大学図書館協会に加盟		
1949	昭和24	7	NDC 第5版から6版へ分類切り替え開始（目録の再編成につながる大事業）		
1949	昭和24	11	「西南学院図書館ニュース」第1号が発刊（予算の関係で2、3合併号で廃刊		中沢慶之助 1949-1951
1950	昭和25	1	「増加図書目録」創刊		
1950	昭和25	4		西南学院大学短期大学部開設	
1950	昭和25	7	九州大学第1回司書講習に本学図書館員参加		
1950	昭和25	11	読書週間が計画・実施。図書の展示とともに、標語の募集が行われ、「心を開け、書を開け」の名標語が生まれた。		
1950	昭和25	-	図書の充実のため、1958年度まで米国南部バプテスト連盟ミッション・ボードから、6回にわたって、毎回5,000ドルの図書費が寄附された。		

1952	昭和27	-	「基督教関係図書分類表」を作成		中村弘 1952- 1955
1952	昭和27	3	新館2階にリザーブド・ブックルーム設置	大学新校舎竣工	

第3期：開架式図書館時代【1954年～1967年】

現在の学術研究所の西側にアメリカミッションボードの寄付によって鉄筋コンクリート3階建ての開架式図書館が建築される。

西暦	年号	月	図書館事項	関連事項	歴代館長
1953	昭和28	10	新図書館着工		中村弘 1952- 1955
1954	昭和29	10	新図書館竣工（10月10日献堂式）（3階建、収容蔵書数10万冊、座席数210席）、開架制度採用、諸手続切換 西日本初の開架式図書館、図書の内容による部門別閲覧室精度、教授研究室とも一体化も話題になる		
1955	昭和30	5	「図書館報」創刊		
1955	昭和30	-	図書館利用に関する座談会やアンケートが実施される		
1955	昭和30	12	図書館の蔵書5万冊となる		
1956	昭和31	1	「西南学院神学関係図書分類法」（「基督教関係図書分類表」の第2版）を出版		里見安吉 1956- 1958
1956	昭和31	4	西南学院図書館閲覧規則（開架制度による改正）施行 学院図書館に主任司書が配置された 司書長制度も採用。山下和夫司書が最初の司書長となる。		
1956	昭和31	9	学院創立40周年を記念して「西南学院図書館略史」を田口欽二司書が出版		
1958	昭和33	4		西南学院大学学術研究所設置	船越栄一 1958- 1959
1959	昭和34	4	西南学院図書館規定（組織規定）施行		
1959	昭和34	6	院長あてに、館長・図書館委員連名で「学院図書館の組織変更についてのお願い」を提出。（大学図書館への組織変更を要望）		
1960	昭和35	4	学院図書館を大学図書館に改組、大学図書館規程・学生利用規則・特別利用者規則施行		木村毅 1960- 1963
			延滞金を10円から5円へ引き下げ		
1960	昭和35	7	九州大学や県立図書館などの要請に応じて本学で司書・司書補講習および司書教諭公開講座が実施された		
1961	昭和36	4	「西南学院大学図書館文献複写規則」を制定し、文献複写を開始		
1961	昭和36	12	「西南学院大学新学科著者記号表」を出版		
1962	昭和37	3	聖書部門の総合目録（洋書）"The General Catalogue of Foreign Books on Bibliogy at the Theologicak Department of Seinan Gakuin University"を出版、アジアにあるアジア・パブテスト神学大学院の姉妹校7校に送付		
1962	昭和37	8	"The Decimal Classification of Theological Books at the Theological Department of Seinan Gakuin University"（「西南学院神学関係図書分類法」を改題、第3版）を英文で出版		
1963	昭和38	4	『学校法人西南学院規程集』発行。第9編図書館。		
1963	昭和38	8	「視聴覚教育設備利用規則」を制定施行し、映写機その他の視聴覚機器を設置し、貸出サービスも行った		
			事務分掌規程の制定		
1963	昭和38	10	視聴覚設備の設置と貸出開始		
1964	昭和39	4		経済学部経済学科、経済学専攻科新設	坂本重武 1964- 1969
1964	昭和39	11	シェイクスピア生誕400年記念展示開催		
1965	昭和40	4	「図書館利用案内」を創刊	文学部外国語学科増設	
1965	昭和40	9	携帯品預かり制度を改め、学生用ロッカーを設置		
1965	昭和40	11	波多野記念文庫展示会開催		
1966	昭和41	4	文学部神学科が神学部神学科に改組されたため、神学科図書館は神学部図書館と名称を改めた	神学部新学科新設 商学部に経営学科増設	
1966	昭和41	5	創立50周年記念学院資料展展示会（委員長：坂本重武図書館長）		
1966	昭和41	10	図書館にIBM社の電動タイプライター配置。		
1966	昭和41	12	図書館の蔵書10万冊となる		
1967	昭和42	4		法学部法律学科新設	
1967	昭和42	12	新大学図書館の着工		

第4期（前半）：学習図書館時代【1968年～1991年】

50周年事業として計画される。現図書館旧館及び積層部分により構成される。

西暦	年号	月	図書館事項	関連事項	歴代館長
1968	昭和42	1	新大学図書館の献堂式		坂本重武 1964- 1969
1968	昭和43	6	国連寄託図書館の設置が認可される		
1968	昭和43	9	新大学図書館竣工 （第二期工事として、5階の内装と積層式書庫の増築工事が計画された） 中村弘短大部長から「新図書館内に短大児童教育科の図書を収容することに関する願い」が坂本館長に提出された。→短大分館の廃止、分館蔵書を大学図書館に収容することになる		
1968	昭和43	11	新図書館竣工（5階建、収容蔵書数20万冊、座席数450席）4階まで 短期大学児童教育科校舎の竣工にあたり、その図書が大学図書館に収容された		
1969	昭和44	3	EC資料センターとして設置認可される		
1969	昭和44	4	OECDの寄託図書館として設置認可される	文学専攻科英語専攻・フランス語専攻開設	
1969	昭和44	11	国連ならびにOECD資料展示会開催		清田正喜 1969- 1973
1970	昭和45	4	「文献情報」の創刊 （研究者の専門的研究に対する早期の情報提供を目的）	電子計算機センター開設・商学専攻科に経営学専攻開設	
1970	昭和45	6	国連寄託図書館開館（1階・資料室）		
1971	昭和46	2	高等学校に「文化館」が竣工 1階に書庫、2階に開架式図書館が設置		
1971	昭和46	4		大学院法学研究科（修士）開設	
1971	昭和46	6		国際交流制度実施	
1971	昭和46	12	福岡アメリカンセンターより図書約10,000冊寄贈受ける（以後継続して随時寄贈を受けている）		
1972	昭和47	3	図書館の蔵書20万冊となる		
1972	昭和47	4	福岡市のアメリカン・センターがインフォマット方式を採用することになったため、それに伴う不用になった資料約1万点が寄贈される 積層書庫（外装工事のみ）の竣工	大学院経営学研究科（修士）開設	
1972	昭和47	10	「Catalog of Books on Japan and Asia in English (to August 31, 1972)」を出版		
1973	昭和48	8	図書館5階と書庫1階の内装工事が完了 4階の教授閲覧室を5階に、1階にあった国連寄託図書館を書庫1階に移した		木村毅 1973- 1977
1973	昭和48	9		留学生別科授業開始	
1974	昭和49	4		大学院法学研究科（博士）・経営学研究科（博士）開設 文学部児童教育学科増設	
1974	昭和49	11	図書館業務機械化検討委員会の設置		
1975	昭和50	1	OECDの寄託制度は廃止となり、資料を購入することにより協力資料館となる		
1975	昭和50	9	書庫の2層から7層までの書庫が完成 （本館と接続しているのは2、4階のみ） 留学生別科学生利用規則の制定		
1976	昭和51	1	業務機械化開始（逐次刊行物の受入管理）		
1976	昭和51	4		文学部国際文化学科開設 大学院文学研究科（修士）開設	
1976	昭和51	10	学術雑誌の受入・管理の機械化を実施		
1976	昭和51	11	第8回国連寄託図書館会議本学にて開催		
1977	昭和52	2	大学院学生特別利用規則の制定		
1977	昭和52	7	2階および5階（事務室・新着雑誌室・教授閲覧室）に冷房設置		
1977	昭和52	8	学生専用コイン式複写機設置 教員専用複写機の設置 雑誌の貸出禁止となる		
1977	昭和52	10	17日から夜間開館（21時まで）を実施		
1978	昭和53	4	「西南学院大学学術雑誌所蔵目録」（欧文編）が出版		

1978	昭和53	7	図書館刀根淳司書長が、兼職のまま事務次長へ就任		八木幹 1977- 1981
1978	昭和53	12	延滞料を5円から10円に引き上げ		
1979	昭和54	3	図書館の蔵書30万冊となる		
1979	昭和54	7	3階および4階に冷房設置 2階受付前ホールのロッカーを廃止し、1階ホールにコイン・ロッカーを設置（1980(昭和55)年 9月の2回にわけて実施） 「西南学院大学雑誌目録」（和漢編）（1979年5月末現在）を出版		
1979	昭和54	9	学院本部予算にて『グーテンベルク聖書』完全復刻本購入。 レコード聴取室を4階ホールに設ける（1度に6人までが同じレコードを聴くことができる）		
1979	昭和54	12	『グーテンベルグ聖書』2階カウンター前にガラスケースに入れて展示		
1980	昭和55	8	図書館から『図書館業務の手引き』その（一）「参考・資料・国連（機械化関係業務付）」（235頁）を出版	文学専攻科国際文化専攻開設	
1981	昭和56	4	ジャパン・マーク週間版テープ購入開始	大学院経済学研究科（修士）開設	
1981	昭和56	5	第2回EDCセミナー本学にて開催		
1981	昭和56	8		大学院校舎竣工 資料室開室	糸園辰雄 1981- 1983
1981	昭和56	9	洋書書名目録完成		
1982	昭和57	1	「西南学院大学国連寄託図書館利用案内」創刊		
1982	昭和57	3	教員の貸出図書機械化管理の開始		
1982	昭和57	9	「研究者用図書館利用案内」を発行		
1982	昭和57	11	学部学生の卒業論文図書館保管の中止決定（1983（昭和58）年3月卒業生分より）		
1983	昭和58	4	目録カードの作成の一部外注開始 ベストセラーズコーナーの設置		
1983	昭和58	6	「西南学院大学雑誌目録」1983年5月末現在出版		
1983	昭和58	7	「西南学院本部・大学事務分掌規程」施行。大学の教学事務部門の事務次長制を採用。図書館事務次長（刀根淳）配置。図書館2課制（整理課・情報サービス課）採用。		後藤泰二 1983- 1985
1984	昭和59	2	図書館にパーソナル・コンピュータ、電子計算機の端末配置。（オンライン情報検索サービス用）		
1984	昭和59	3	ジャパン・マークより和図書目録カード出力開始 図書館の蔵書40万冊となる		
1984	昭和59	4	オンライン文献情報検索サービス実施、利用規則の制定 DIALOGオンライン文献情報検索サービス開始		
1984	昭和59	7	「図書館報」100号の記念特集号の刊行		
1985	昭和60	-	図書館に電子タイプライター配置		
1986	昭和61	4		教養部を廃止し、国際文化部を新設	川島信義 1985- 1989
1986	昭和61	6	図書館電算機種選定委員会の設置		
1987	昭和62	-	九州EC研究会設立（EC資料センターが事務局となる）		
1989	平成1	2	図書館電算機（HITACHI LOOKS/U）導入 バーコードラベルもあわせて導入		
1990	平成2	3	学術情報センターとネットワーク接続		長洋一 1989- 1991
1989	平成2	6	図書館増改築について答申		
1991	平成3	6	増改築工事着工		

第4期後半：学習図書館時代【1992年～2016年】

図書館新館部分の完成により、50周年事業が完了した。

西暦	年号	月	図書館事項	関連事項	歴代館長
1992	平成4	7	増改築部分竣工		門田見昌明 1991-
1992	平成4	8	増改築部分へ図書および設備関係を移動（8/3～26全面休館）		
1992	平成4	9	図書館報No.132「新築部分開館記念号」発行		
1993	平成5	4	4月1日増改築部分も含め全面オープン	法学部国際関係法学科開設	
1993	平成5	9	入館時の「学生証」確認作業の実施開始		
1994	平成6	4	入館システム（BDS）稼働		
1994	平成6	6	図書館報No.137「図書館とは何ぞや」（図書館利用者アンケート調査結果から）を掲載		

1995	平成7	4	マーストリヒト条約の発効に伴い、EC資料センターをEU資料センターに改称 資料室の総称を国連寄託図書館から国際機関資料室へ変更 SAINSルームの設置		1995
1996	平成8	4	カラーコピー機の導入		
1997	平成9	3		新汀寮竣工	
1997	平成9	4	新入生に対する図書館利用者教育をスタート	大学院文学研究科国際文化専攻修士課程増設	
1998	平成10	-			岩間徹 1997- 1999
1999	平成11	3		千隈校地を福岡市に譲渡	
1999	平成11	4	国際協力プラザコーナーの設置		
2000	平成12	4	新図書館システムの導入	大学院文学研究科国際文化専攻博士課程増設	古賀衛 1999- 2001
2000	平成12	6	図書館利用チューター制度の導入 私立大学図書館協会2000年度西地区部会総会を本学にて開催		
2001	平成13	4	神学部分館廃止	文学部社会福祉学科増設 神学部が西新キャンパスに移転	
2001	平成13	10	「学術情報検索室」と「情報コンセント室」の設置		尾上修悟 2001- 2003
2002	平成14	4	平日の閉館時間を22時に延長		
2004	平成16	4	法科大学院分館が開館	大学院法務研究科法曹養成専攻(法科大学院)設置	伊藤龍峰 2003- 2005
2004	平成16	5	福岡市立図書館との相互貸借開始		
2004	平成16	7	事務局組織改編に伴い整理課、情報サービス課の2課体制から図書情報課の1課体制に変更		
2005	平成17	3	3月20日 福岡県西方沖地震発生 図書館も被害を受ける	新大学院棟竣工	
2005	平成17	4		人間科学部児童教育学科及び社会福祉学科設置 経済学部国際経済学科設置 大学院神学研究科及び人間科学研究科設置	
2006	平成18	3		文学部国際文化学科廃止	後藤新治 2005- 2009
2006	平成18	4	「図書館報」のデザインと編集方針を刷新 大学博物館開館に伴い、大学図書館資料の一部を貸出・移管 2006年度以降、データベース関係予算を大幅増額	国際文化学部設置 大学院国際文化研究科設置	
2006	平成18	5		大学博物館開館	
2006	平成18	8	ランキン・チャペルの解体工事に伴い、パイプオルガンの一部を図書館1階で展示保管		
2006	平成18	11	EU本部の通達により、EU資料センターの名称をEU情報センターに変更		
2007	平成19	4		大学院神学研究科神学専攻博士課程及び人間科学研究科人間科学専攻博士課程設置	
2007	平成19	8	図書館3階のSAINSルームを拡張・改装	西南コミュニティセンター完成	
2008	平成20	4		新碧波寮竣工 新大学チャペル竣工	
2008	平成20	5	メディア棟建設委員会発足		
2009	平成21	4		大学院経済学研究科経済学専攻博士課程	
2009	平成21	6	メディア棟建設委員会解散		
2009	平成21	10		田尻グリーンフィールド竣工	
2010	平成22	1	日・祝日開館の試行	大学チャペルのパイプオルガン再設置	

2010	平成22	9	第71回私立大学図書館協会総会・研究大会を本学にて開催		尾上修悟 2009- 2013
2011	平成23	4	日・祝日開館の正式実施 学部学生の貸出冊数を5冊から10冊に、更新回数を1回から2回に変更 EUIJ九州の発足に伴い、国際機関資料室に分室が設置される		
2012	平成24	1		言語教育センター棟竣工	
2012	平成24	4		人間科学部心理学科設置	
2012	平成24	10	新図書館システムの導入		
2013	平成25	4	図書館ホームページをリニューアル		後藤新治 2013- 2015
2013	平成25	5	新図書館建設委員会(後藤新治委員長)が発足		
2013	平成25	9	新図書館建設委員会は学長に答申書を提出		
2013	平成25	11	図書館資料の一部を学外書庫へ保管		
2013	平成25	12	新図書館設計競技審査委員会（後藤新治委員長）を開催		
2014	平成26	1	新図書館設計競技審査委員会は最優秀設計案に（株）佐藤総合計画（本社墨田区）案を選定し、常任理事会が承認		
2014	平成26	2		新本館竣工	
2014	平成26	3	「西南学院大学新図書館の構想（設計案採択）について」を学内外に公表		
2014	平成26	4	図書館(本館)の開館時間と貸出冊数を変更（試行）		
2014	平成26	5	図書館本館全蔵書在庫調査・バーコードシール張替え作業を実施		
2014	平成26	7	新図書館建設委員会の専門部会として新図書館アートプロジェクト選考会議（後藤新治議長）を設置 新図書館基本設計案を常任理事会が承認 西南学院高校生（3年生）の図書館本館特別利用(試行)を開始		
2014	平成26	9	新図書館建設予定地の旧本館の解体工事が完了		
2014	平成26	10	西南学院大学機関リポジトリを公開		
2015	平成27	1	新図書館実施設計案を常任理事会が承認		
2015	平成27	3	EUIJ九州西南学院大学分室の活動を終了		
2015	平成27	4	図書館(本館)の開館時間と貸出冊数の変更(試行継続) 西南学院高校生（3年生）の図書館本館特別利用(試行継続) 新図書館施工業者に松尾建設株式会社を選定		古田雅憲 2015- 2019
2015	平成27	5	新図書館新築工事着工(起工式：5月21日、場所：旧本館跡地)		
2015	平成27	7		臨床心理センター開設	
2016	平成28	3	自動書庫及び集密書架設置工事(～2016年11月)		
2016	平成28	4		大学院人間科学研究科臨床心理学専攻修士課程設置	
2016	平成28	5		西南学院創立100周年記念式典開催	

第5期：新(現)図書館時代【2016年～現在まで】

学院創立100周年事業の一環として現図書館の建設、開館、そして新たな学習環境とサービスの構築、展開。

西暦	年号	月	図書館事項	関連事項	歴代館長
2016	平成28	8	新図書館竣工		古田雅憲 2015- 2019
2016	平成28	10	新図書館献堂式(10月13日(木)、場所：新図書館1階多目的ホール) 新図書館への資料移設開始、新規貸出停止		
2017	平成29	2	図書館閉館、完全休館(～2017年3月) 図書情報課事務室移転		
2017	平成29	3	資料移設作業完了		
2017	平成29	4	新図書館開館 平日の開館時間繰り上げ、学部学生の貸出冊数を40冊に変更 ラーニングサポートデスク運用開始		
2017	平成29	5	旧図書館館解体工事(～2017年9月)		
2017	平成29	9	私立大学図書館協会2017年度西地区部会・研究会を本学にて開催		
2018	平成30	2	新図書館が第30回福岡県美しいまちづくり建築賞一般建築の部大賞受賞		
2018	平成30	4	事務局組織改編による学術支援部設置に伴い図書情報課が学術支援部に所属		
2018	平成30	5	旧図書館新館が3号館に変更		
2018	平成30	9	屋上太陽光発電設備工事		
2018	平成30	12	新図書館が福岡市都市景観賞を受賞		

2019	令和元	11	新図書館が第35回日本図書館協会建築賞受賞		北垣徹 2019- 2021
2020	令和2	3		文学部英文学科、外国語学科廃止	
2020	令和2	4		外国語学部外国語学科増設	
2021	令和3	4	私立大学図書館協会会長校(～2023年3月)		古田雅憲 2021- 2023
2022	令和4	3		大学院法務研究科(法科大学院)廃止	
2023	令和5	4	ラーニングサポートセンター設置に伴いラーニングサポートデスクを教育推進課に移管		黒木重雄 2023- 2025
2023	令和5	6		新体育館 (ジムナシオン)竣工	
2025	令和7	4	図書費の名称変更（旧：個人研究図書費→新：専門研究図書費 旧：一般図書費→新：教育一般図書費)		加藤洋介 2025-

最終更新日：2025年6月24日
※ 年表の内容について、間違いにお気付きになられた方は、以下までご連絡ください。確認の上、修正させていただきます。

連絡先：西南学院大学図書館
TEL　092-823-3426　FAX　092-823-3480